

# 令和2年度 AO 入試Ⅱ

## 芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース

### 実技

#### 【注意事項】

- 1) 「始め」の合図があるまでは、この問題冊子は開いてはいけません。
- 2) 試験時間中、平面や立体構成、パフォーマンス（身体表現）・言語表現など多様な形式での解答及び解答準備が予測されます。あらかじめ、承知おき下さい。
- 3) この問題冊子は、表紙（1枚）、問題紙（1枚）、レポート解答用紙（2枚）、下書き用紙（2枚）、下書き用白紙（2枚）、合計8枚からなっています。
- 4) この冊子以外には、本日の試験時間中自由に利用可能なメモ道具1式（A4コピー紙10枚、鉛筆1本、ボールペン1本、消しゴム1個）が配布されています。
- 5) 中央の共用台には、以下に記す画材等があります。（ ）内の値は一人あたりの上限です。必ずしも使用する必要はありませんが、使用する場合は上限を守って下さい。  
白ボード用紙（1枚）、練り消しゴム（1個）、手動式鉛筆削り（1個）、カッターナイフ（1本）、黒鉛筆各（2H、H、HB、2B、4B、各1本）、スチレンボード（A2サイズ2枚）、イラストレーション用紙（A3サイズ4枚）、ケント紙（B4サイズ10枚）、木片（1cm角100個）、塩ビ板（A3サイズ5枚）、マジックペン（5本）、付箋（2冊）、模造紙（5枚）、油粘土（1包）、紙粘土（1包）などがあります。試験時間中はこれらを自由に使うことができます。
- 6) 「はじめ」の合図で、名札を装着して下さい。また問題紙、レポート解答用紙、下書き用紙、メモ道具1式を確認して下さい。過不足がある場合は手をあげて下さい。
- 7) 当会場で配布されたもの以外のものを使用してはいけません。
- 8) 印刷に不鮮明な箇所がある場合は、手をあげて下さい。
- 9) 問題冊子、下書き用紙、メモ道具、共用台に置かれていた材料など、すべてを持ち帰ってはいけません。

令和2年度 AO 入試Ⅱ  
芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース

実技問題紙

配点（250点）

問題1 実技とプレゼンテーション

「未来のコミュニケーション」について、平面や立体構成、パフォーマンス（身体表現）・言語表現などあなた自身が考えた方法で表現して下さい。表現方法は自由です。共用台に置かれた材料は範囲内の量で使用することができます。

（10：00～12：00、120分間）

12時から、受験番号順に、各自3分間でプレゼンテーションを試験室内で行います。時間の超過は認められません。また全員で他の人のプレゼンテーションを受けます。メモなどは自由にとって構いません。

（12：00～12：30、1人3分間、全体約30分間）

問題2 討論

問題1で表現した「未来のコミュニケーション」について、討論して下さい。

討論では、他の人の表現について意見を述べ合ってください。

討論の進行や内容は、全員で考え進めて下さい。

（13：45～14：45、60分間）

問題3 レポート

問題1と問題2での自分の思考のプロセスを示した上で「未来のコミュニケーション」の方向性や方法を、800字程度で記述して下さい。

（15：00～16：00、60分間）





